冠動脈ステント留置術においてステント径2.5mmサイズを使用し治療した患者様の臨床研究を行っています。

【研究の意義・目的】

この研究は冠動脈疾患の患者さんに関する病状や検査・治療 内容を登録し、効果的な治療の確立を目的としています。 研究の成果は、冠動脈疾患の患者様の治療法の選択に一助となり多くの 患者さんの治療と健康に貢献できる可能性が高いと考えます。

【研究の対象・期間・内容】

小倉記念病院において2010年2月1日から2012年9月30日までに冠動脈ステント留置術においてステント径2.5mmサイズのみを使用し治療を行った約1100名を対象に致します。症例毎に検査・治療結果の入力を行います。通常の診療の範囲内で得られた情報を研究対象とするので、患者さんに日常診療以外の負担が生じることはありません。

対象者となることを希望されない方は、下記連絡先へご連絡下さい。

【個人情報の管理について】

個人情報漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとり、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。また、本研究の結果の公表(学会や論文等)の際には、個人が特定できる情報は一切含まれません。

【連絡・問い合わせ先】

小倉記念病院循環器内科 担当者 陣内博行 蔵満昭一 安藤献児 〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 電話 093-511-2000